

「ETC 2.0」では、従来の自動料金支払いサービスに加え、
渋滞回避や安全運転に役立つ情報提供サービスが受けられます。
さらに今後、道路交通情報や走行履歴・経路情報などのビッグデータ
を活用して、様々な新しいサービスが導入される予定です。

サービスを受けるためには？

A ETC 2.0対応車載器を取り付け
れば、簡単な手続きで誰でもサービスが
受けられます。対応車載器等は、小売店・
ディーラーで発売中です。



情報提供サービス※1

※1 これまでITSスポットサービスとして
呼ばれていたサービス

渋滞回避支援

- ジャンクションの手前などで経路
選択に役立つ広域な道路交通情報
を提供し、渋滞を回避。
- 渋滞先頭地点では速度の回復を
喚起し、渋滞の早期解消を支援。



対応車載器

表示例



ITS スポット



路車間通信

安全運転支援

- カーナビに車線別の工事規制情報
や前方の気象情報が表示される為、
余裕を持った車線変更など事前の
心構えが可能。



対応車載器

表示例



東京方面 御殿場付近

情報を保持したまま走行

ETC（自動料金支払いサービス）



表示例



※2 ナビ連動型の場合

料金は〇〇円です。

有料道路の料金所をスムーズにキャッシュレスで通過

災害時の支援

- 大規模地震やトンネル内での事故
など、災害が発生した際には通行
止めのお知らせをするなど、
もしもの際の走行を支援。



対応車載器

表示例



経路情報を活用したサービス

※3（導入予定）

経路情報を活用することにより、

- 渋滞等を迂回する経路を走行したドライバー
を優遇する措置
- 商用車の運行管理支援

などのサービスを今後展開する予定

※3 このサービスをご利用いただくためには、再セットアップが必要です。

広がる民間サービス

今後も順次新たなサービス追加を検討

- 民間駐車場決済 ※4
- ドライブスルー決済

など

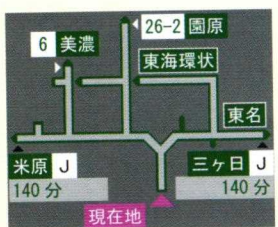


駐車場決済イメージ

※4 サービス実施中

VICSによる道路交通情報

- **VICS** (Vehicle Information and Communication System) とは、カーナビ向けに道路交通情報を提供するサービスであり、平成8年(1996年)4月にサービス開始しました。
- VICS情報は、FM多重放送、光ビーコン、電波ビーコンの3つのメディアで提供されます。
- そのうち電波ビーコンについてはITSスポットによる情報提供とのサービス一本化に伴い、従来の**電波ビーコン(2.4GHz)は平成34年(2022年)3月31日をもってサービスを停止いたします。**

電波ビーコン (主に高速道路)	
	電波ビーコン (主に高速道路)
	2.4GHz
情報受信に必要な機器	ビーコン受信機 (ユニット)
今後のサービス	平成34年3月31日 サービス停止
地図表示	VICSによる道路交通情報をカーナビの地図上に矢印やマークで重ね書きして表示します。  道路延長で約200km程度の渋滞情報や交通規制情報等入手 (名古屋～富士が約200km)  道路延長で最大約1,000kmの渋滞情報や交通規制情報等入手 (名古屋～東京が約300km) たとえば、名古屋から東京へ移動する際に、東名・新東名・中央道の3ルート分の渋滞情報や交通規制情報等入手し、最適なルートを探索！
簡易図形等	自動で割り込み表示  自動で割り込み表示 道路交通情報 (VICS 情報) をパターン化されたシンプルな図形や文字で表示
文字情報	中央道 東京方面 岡谷 JCT 付近事故、注意 自動で割り込み表示
	ITSスポット(5.8GHz)
情報受信に必要な機器	ETC 2.0 対応車載器等
今後のサービス	平成34年4月1日以降も サービス継続
地図表示	たとえば、名古屋から東京へ移動する際に、東名・新東名・中央道の3ルート分の渋滞情報や交通規制情報等入手し、最適なルートを探索！
簡易図形等	広域情報  自動で割り込み表示 4時間以上 霞が関 3.5時間以上 新東名 東名 中央道 豊田 J 小牧 J 現在地 名古屋 JCT 付近から霞が関 (東京) までの、東名・新東名・中央道の広域の道路交通情報を表示 ■) 広域情報です。 霞が関まで◇◇道経由で□□分程かかっています。 〇〇時〇〇分ごろに〇〇km付近で発生した事故の影響で〇〇インターから〇〇インターまで、〇〇km渋滞しています。
文字情報	中央道 東京方面 岡谷 JCT 付近事故、注意 自動で割り込み表示

※これまでの「ITSスポット対応車載器」という呼称を、今後は「ETC2.0対応車載器」と呼びます。

サービス停止に関するお問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)にて承ります。

VICSセンター 運用管理室

電話番号 0570-00-8831 受付時間 平日 9:30~17:45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)

※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。※PHS、IP電話等からはご利用できません。※お電話のお問い合わせにつきましては、内容の正確な確認のため、録音させて頂いております。



詳しくはこちら

>>> <http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/>

ETC2.0

検索

『深夜割引』のお知らせ

割引内容：毎日 **0時～4時** **30%割引**

対象車種：**すべての車種**

(料金所をETC無線通信により走行する自動車)

1. 対象となる時間帯に割引対象道路を走行いただくと割引になります。
2. 料金所の通過時刻で割引の適否を判断いたします。
3. 複数のETC時間帯割引の適用要件を満たすご利用の場合は、割引後料金が最もお安くなる割引が適用されます。
※ただし、深夜割引と平日朝夕割引の適用要件を満たすご利用の場合は、深夜割引が適用されます。
4. 端数処理や割引対象区間外のご利用により、表記の割引率に満たないことがあります。
5. 京葉道路／第三京浜道路／横浜新道は、深夜割引の対象外です。
6. 国の緊急経済対策による
深夜割引(0-4時50%割引、平日4-6時・20-24時30%割引)は、
平成26年3月31日をもって終了しました。

24時間、365日、お客さまの声をお聞きしています。

NEXCO 東日本 お客さまセンター

0570-024-024

(24時間) (24時間)

PHS・IP電話のお客さま：03-5338-7524

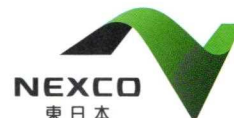
高速道路に関する情報は「**ドラぷら**」で

www.driveplaza.com/

ドラぷら

検索

あなたに、ベスト・ウェイ。



『休日割引』のお知らせ

平成26年7月以降の休日割引は「地方部30%割引」として実施しております。

対象車種： 「普通車」「軽自動車等(二輪車)」
(料金所をETC無線通信により走行する自動車)

対象日： 土曜・日曜・祝日・毎年1月2日～3日

割引内容： 地方部(東京・大阪近郊は対象外) **30%割引**

(注) 休日割引の地方部50%割引は平成26年6月29日(日)をもって終了いたしました。

対象外区間(東京近郊)



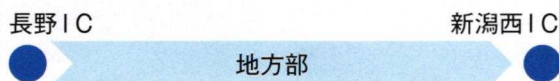
料金例 (車種:普通車)

■ 練馬 ⇄ 新潟西	
ETC通常料金 6,800円	→ 5,070円
■ 川口JCT ⇄ 仙台宮城	
ETC通常料金 7,420円	→ 5,450円
■ 三郷 ⇄ 水戸	
ETC通常料金 2,500円	→ 2,040円

1. 国の「好循環実現のための経済対策」に基づく激変緩和措置として実施しておりました休日割引(地方部:50%割引)は、平成26年6月29日(日)をもって終了いたしました。
2. 複数のETC時間帯割引の適用要件を満たすご利用の場合は、割引後料金が最もお安くなる割引が適用されます。
※ただし、休日割引と平日朝夕割引の適用要件を満たすご利用の場合は、休日割引が適用されます。
3. 端数処理や割引対象区間外により、表記の割引率に満たないことがあります。

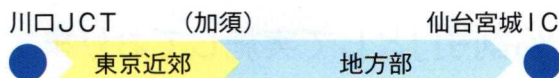
■ ご利用例 料金の額は「普通車」です。

1. 地方部区間は、30%割引として料金を計算します。



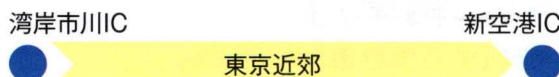
ETC通常料金 4,830円 → **3,380円** (30%割引)

2. 加須IC～仙台宮城ICの地方部区間は割引して料金を計算しますが、川口JCT～加須ICの東京近郊区間は割引対象外として計算します。



ETC通常料金 7,420円 → **5,450円** (30%割引)

3. 東京・大阪近郊区間は、休日割引の対象外です。



ETC通常料金 1,720円 → **休日割引対象外**

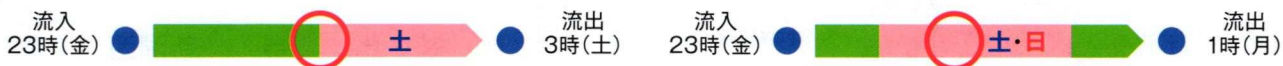
よくあるご質問

Q 東京近郊区間と地方部区間を続けて走行したいのですが、境界となるインターチェンジなどで一旦出る必要はありますか？

A 境界となるインターチェンジなどで、一旦流出いただく必要はございません。

Q 土曜・日曜・祝日に入口または出口の料金所を通過しなければならないのですか。

A 入口料金所の通過時刻と出口料金所の通過時刻の間に、土曜・日曜・祝日が含まれていれば割引対象となります。



Q 他のETC時間帯割引との関係はどうなるのですか。

A 複数のETC時間帯割引の適用要件を満たすご利用の場合は、割引後料金が最もお安くなる割引が適用になります。

※ただし、休日割引と平日朝夕割引の適用要件を満たすご利用の場合は、休日割引が適用されます。

NEXCO 東日本の ETC安全5則 ETCレーン通過の際にはお守りください。

ETCカードを確実に挿入！ 有効期限にも注意！	ETC利用可能な レーンを確認！	十分な車間距離を！	時速20km以下で進入！	路側表示器の表示内容 ETCバーの動作を確認！

24時間、365日、お客さまの声をお聞きしています。

NEXCO 東日本 お客さまセンター
0570-024-024
(24時間) (24時間)

PHS・IP電話のお客さま：03-5338-7524

高速道路に関する情報は「**ドラぷら**」で

www.driveplaza.com/

ドラぷら 検索

あなたに、ベスト・ウェイ。

